

# わたの里の『記録』

【主催】「稲岡工業株式会社文書」保存会

令和 7年

3/23

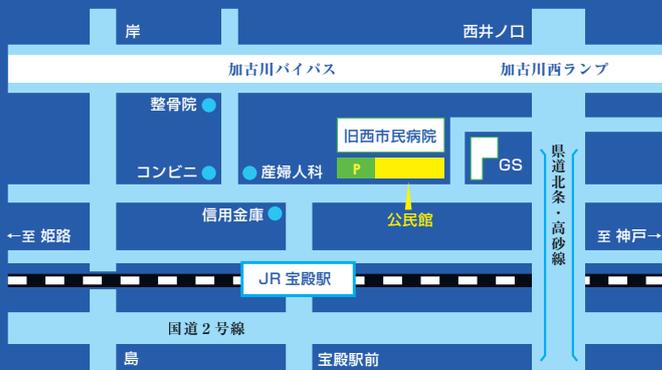
日曜日

13時30分

入場  
無料

## 加古川西公民館 大ホール

兵庫県加古川市米田町平津 384-2



※電車の場合は、JR 神戸線宝殿駅下車、北口から徒歩 5 分です。  
※自動車の場合は、西井ノ口交差点(加古川バイパス加古川西ランプから南方向、  
国道 2 号線平津交差点北方向)を西方向に入って南側にお進みください。

【後援】加古川市教育委員会・神戸新聞社  
BAN-BAN ネットワーク株式会社

【お問合せ】「稲岡工業株式会社文書」保存会事務局

☎ 079-432-0956 (吉田)

[e-mail] easyyosida@bb.banban.jp

### プログラム

- 開会 [映像] **保存会活動の10年**  
〈DVD 江村直樹制作〉(13時30分~13時40分)  
[挨拶] 保存会代表 鹿多 証道
- 第1部 [講演] **稲岡商店の労働点描** ~明治期のタオル生産~  
〈講師〉**佐々木 淳** (13時35分~14時35分)  
龍谷大学経済学部教授  
1962年6月1日兵庫県神戸市生まれ  
父方の祖父(旧姓田中)が加古川市上荘町菓業の出身  
— 休憩 (10分) —
- 第2部 [公開座談会] **文書目録作りについて**  
(14時50分~16時00分)  
〈パネリスト〉  
藤原 巧・織田 正樹・境井 典子・北林 弘子  
武内 安雄・斉藤 美節子・白井 信雄・加藤 万里子  
朝山 節子・松本 真紀・宮田 英二・吉田 ふみゑ  
〈司会〉  
渡辺 千尋 (東洋大学経済学部講師)  
〈助言〉  
佐々木 淳 (龍谷大学経済学部教授)  
田中 光 (中央大学経済学部准教授)  
西向 宏介 (広島県立文書館主任研究員)  
宝利 ひとみ (東京都立大学経済経営学部助教)  
— 閉会 (16分00分) —



# 「稲岡工業株式会社文書」保存会の調査・分析風景



■文書を整理します

播磨全域、特に加古川地域は、古くから綿作・木綿織の特産地として発展してきました。明治維新以降、在来の綿織物業が衰退傾向をたどっていく中、明治20年代から志方横大路の稲岡九平家がいち早くタオル製造業へ転換することにより、タオル・靴下という新たな繊維産業をこの地に根付かせることに成功しました。「稲岡工業株式会社文書」は、天保12年(1841)の木綿問屋九兵衛家の分家から稲岡工業株式会社が倒産した2012年まで、170余年間もの長きにわたって途切れることなく蓄積されてきた膨大な文書群です。



■未整理の文書箱が保存されている蔵



■文書を整理します



■蔵の中で整理作業を行う



■文書を整理します

わたの里通信誌 (年に1回刊行しています)



創刊号(2015.3)



第2号(2016.3)



第3号(2017.3)



第4号(2018.2)



第5号(2019.3)



第6号(2020.2)



第7号(2021.2)



第8号(2022.2)



第9号(2023.2)



第10号(2024.12)